

## ご挨拶

会長 菱田 豊彦

第28回日本核医学会総会開催にあたり、会員の皆様からアンケートをいただき、その意を汲んで準備をすすめて参りました。東京での開催は1982年以来6年ぶりになります。東京は何かと便利であり、皆様の集まりやすい所であります。学術発表と機器、薬品展示とが同じ建物内で行うことができて、交通の便がよい所として、北の丸公園内の科学技術館と徒歩で5分ぐらいはなれた日本教育会館で行うことになりました。

一般演題は580題集まりました。内訳は下記に示したとおりですが、心臓関係が最も多く、脳神経系がそれに次ぎ、呼吸器と肝胆の分野が増加してきたようです。口頭発表のほかに展示発表の形式を入れることも考慮されましたが、今回は全演題、口頭発表ということになりました。

招待講演についてもアンケートに基づき、世界的に高名な方々を選ばせていただきました。特別講演として近藤宗平先生に「放射線と長寿」の話をお願いしました。

シンポジウムには、(1)呼吸器核医学、(2)微量物質の新しいインビトロアッセイ、(3)骨カルシウム代謝と核医学、(4)核医学の未来像について、が取り上げられました。(4)はフロアからの発言を主体とした型破りのシンポジウムが行われることと思います。核医学についてふだん感じておられる方々のご発言を期待しております。

教育講演は、拡がりつつある核医学の現在における基本的な主題を8分野選びました。法改正の問題は教育講演として話していただきます。

「Work in Progress」は28題ありますが例年と同様の形をとりました。新しく開発された成果を提供してもらいます。

総会はあくまでも一般演題の発表が主体であります。講演時間は6分、質疑応答は3分ですが、活発にご討議下さい。教育講演、招待講演、特別講演、シンポジウムもそれぞれ十分魅力的なものと考えております。どうぞお聞き逃しのないようお願いいたします。

また、時間の合間に、科学技術館内の機器、薬品展示にも足をお運び下さい。さらに天気がよければ、ぜひ北の丸公園内を散歩されることをおすすめいたします。

会員懇親会は会場のすぐ近くのホテルグランドパレスで行います。神田明神の太鼓が出し物になる予定です。

どうぞ沢山のご出席をお待ちしております。

最後に、プログラム委員の方々はじめ理事、幹事の方々の多大なご協力を感謝し、厚く御礼申し上げます。

#### 一般演題(580題)の内訳

脳、神経	99	血液、造血器	8	SPECT	6
呼吸器	32	甲状腺、副甲状腺	21	PET	11
心筋	110	副腎、その他内分泌	6	Radioimmunosciography	9
心動態	68	骨・関節	32	放射性医薬品	20
消化管	5	末梢循環・血管	15	RIA、インビトロ	16
肝	29	炎症・腫瘍	26	モノクローナル	5
胆、膵	6	機器一般	6	Work in Progress	28
腎、泌尿器	13	データ処理、管理	9		

### 第28回 日本核医学会総会 プログラム委員会

委員長 菱田 豊彦

委員

朝倉 浩一	浅原 晓	朗 飯沼 武	石井 勝	己
石橋 晃司	内山 晓	宇野 公一	大鈴 文	孝
大塚 英司	奥山 武雄	小野 慈	小田野 幾	雄
片山 通夫	川上 憲	日下部 きよ子	久保 敦	司
小泉 潔	小須田 茂	塚島 明	原廣	行也
鈴木 豊	武中 泰樹	永島 淳一	瀬勝	実
中村 佳代子	西川 潤	一伴 良雄	本田	隆
町田 喜久雄	松本 徹	三本 重治	宮地	
宮前 達也	山岸 嘉彦	崎 統四郎		

(敬称略、会員名簿五十音順)